

東交通安全情報 No.23 令和8年1月末の交通事故概況(東警察署管内)

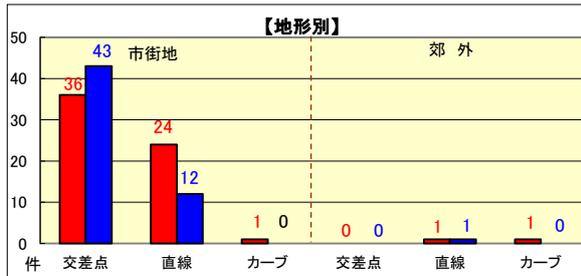
【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	8年	7年	前年対比
人身発生件数	63												63	56	7
死者数													0	2	-2
傷者数	66												66	58	8
物件事故	1,126												1,126	545	581

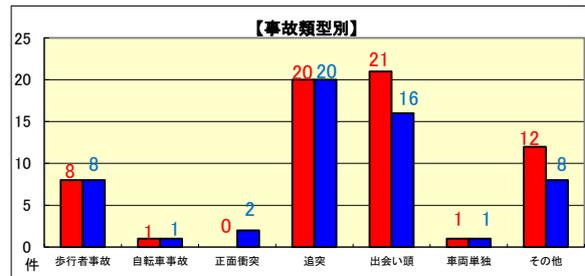
○ 昨年と比較すると、令和7年中は人身事故及び物件交通事故共に増加し、物件事故は2倍以上の増加であった。

■ ~ 令和8年 ■ ~ 令和7年

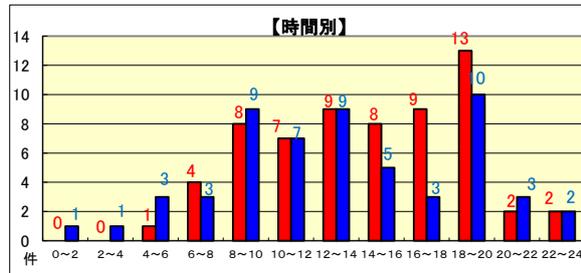
人身交通事故の主な特徴



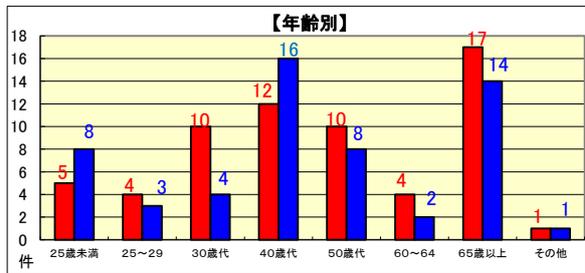
○ 昨年と比べ、市街地直線の事故が倍増している。市街地交差点の事故は減少しているが、全体の57.1%を占めている。



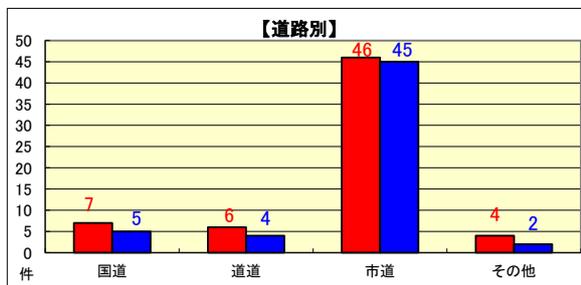
○ 昨年と比べ、出会い頭による事故が増加し、最も多い。次いで追突による事故が多く、追突と出会い頭事故で全体の65.1%を占めている。



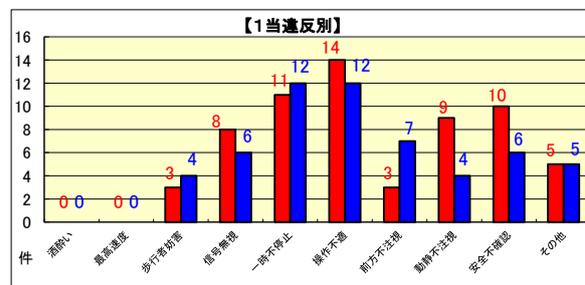
○ 昨年と比べ、6~8時台、14~20時台の事故が増加しており、18~20時台の事故が最も多い。



○ 昨年と比べ、25歳未満・40歳代の事故が減少し、他の年代による事故が増加した。65歳以上の事故が最も多く、全体の27%を占めている。



○ 昨年と比べ、各道路別で事故が増加しているが、市道での事故が最も多く、全体の73%を占めている。



○ 昨年と比べ、動静不注意による事故が大幅に増加しているが、操作不備による事故が最も多く、次いで一時不停止による事故が多い。



大雪の影響に伴い、除排雪が進む中、未だ交差点付近の雪山も高く、見通しの悪い場所が多いです。
歩行者の方も運転する方も安全確認を十分をお願いします！